

統合型カリキュラム設計演習II (単位数: 1)

担当教員:		鈴木 克明／竹岡 篤永	
必修/選択		選択	ストーリー中心型カリキュラムを例に学習者の視点からカリキュラム統合設計の事例を体験し、設計手法を学ぶ科目(2年次での履修も可)。その学びを通して設計者としてオリジナルのストーリー中心型カリキュラムの提案をまとめる。修了生コンピテンシーと各科目の課題を結びつけるための科目横断的な枠組みをどう構築するか、また学習進捗を支援し、学習成果の統合を促進するための仕組みをどう提供するかを省察する。体験した事例の改善提案を設計者としてまとめる。また、オリジナルのストーリー中心型カリキュラム提案をまとめる。
開講年次	1前	◎	
	1後	◎	
	2前	○	
	2後	○	
前提科目		統合型カリキュラム設計演習I (並行履修可)	
評価の方法		[課題1]《1ブロック》オリジナルSCCの企画提案書(50点) SCCの学習体験、ID理論(GBS)、複数のSCC事例を参考にしながら、オリジナルSCC企画書案を作成する。	
		[課題2]《2ブロック》SCC改善提案書(50点) 自分が体験した熊大SCCの改善提案書を作成する。	
内容		第1回 ゴールベースシナリオ(GBS)理論:環境保護局の事例から	
		第2回 GBSを支える事例駆動推論(CBR)理論:人は経験で学ぶ	
		第3回 GBSからストーリー中心型カリキュラム(SCC)へ:カーネギーメロン大学西校の事例	
		第4回 SCCの事例(1)企業内教育における研修改革:医療分野から	
		第5回 SCCの事例(2)企業内教育における資格取得研修の改善	
		第6回 SCCの事例(3)大学教育における授業改善:情報基礎教育から	
		第7回 オリジナルSCCの設計に向けて	
		第8回 オリジナルSCC企画書案の提示と相互コメント	
		第9回 SCC体験から設計へ	
		第10回 SCCのはじまり	
		第11回 シナリオと既存科目の連携	
		第12回 SCCへのカリキュラム転換	
		第13回 ホーム環境の設計と開発	
		第14回 SCCチームとSCCの運用	
		第15回 SCC改善提案の提示と相互コメント	